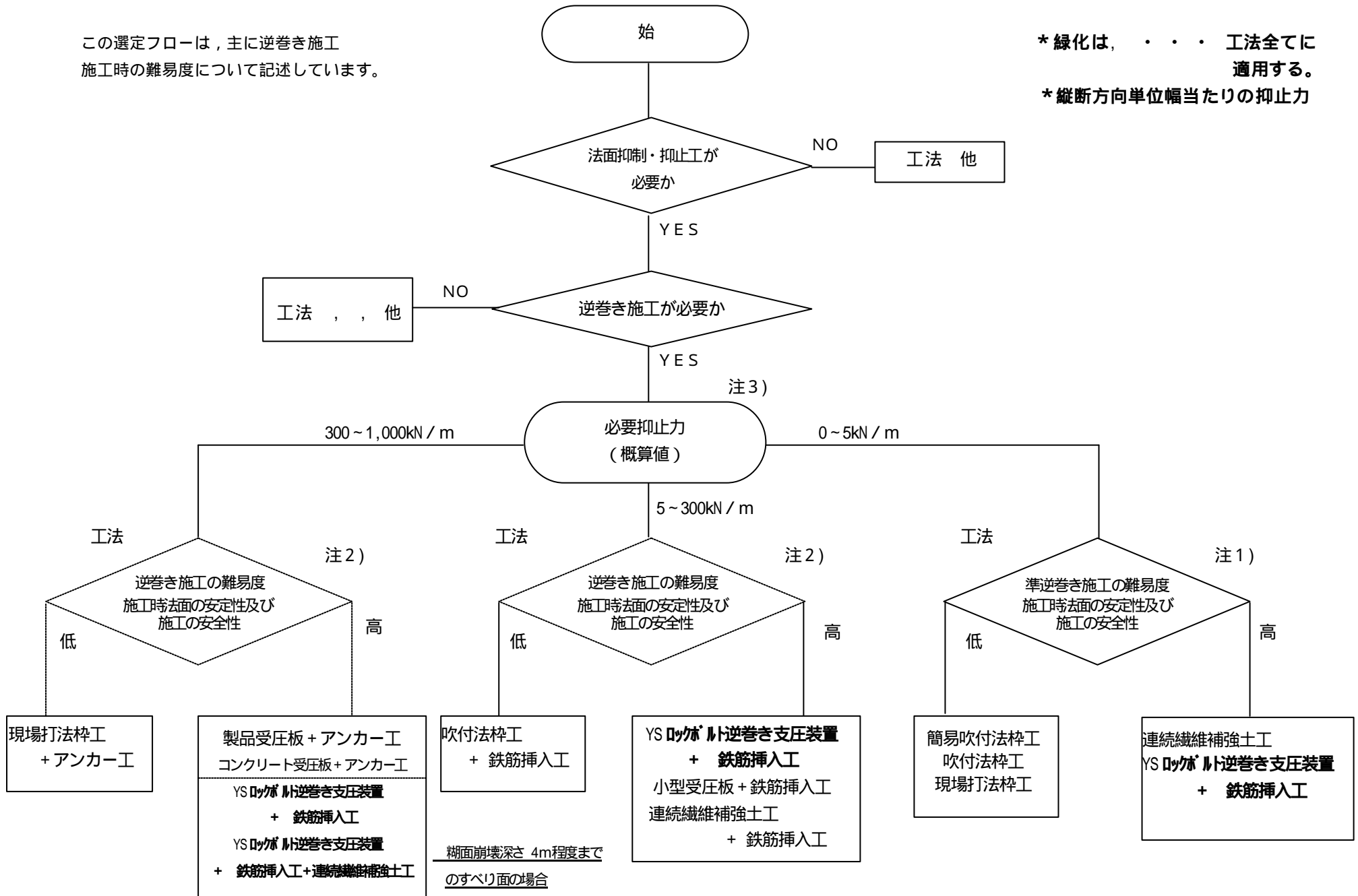


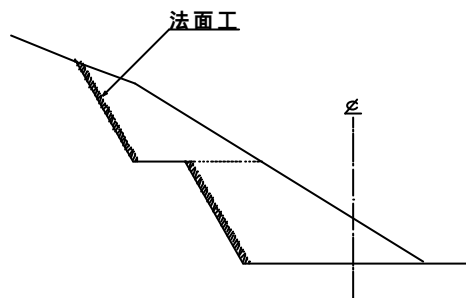
# 工種選定フロー

この選定フローは、主に逆巻き施工  
施工時の難易度について記述しています。

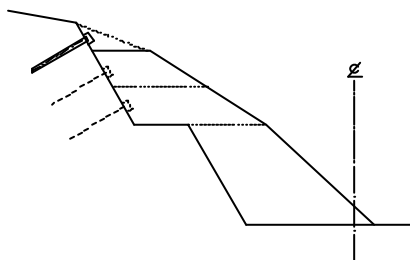
\* 緑化は、 . . . 工法全てに  
適用する。  
\* 縦断方向単位幅当たりの抑止力



注1) 準逆巻き施工・・・小段毎に法面工の施工を行う。



注2) 逆巻施工・・・1小段の中で法面工+鉄筋挿入工等の施工を数回に分けて行うこと。



注3) 必要抑止力の数値はあくまで概算値であり、現地状況により変動します。

工 法	工 種	対応可能な抑止力 (kN/m) <sup>2</sup>								摘要
		0	5	300	1000					
植生工他 (表層滑落)	種子吹付・客土吹付工									*ここで表記している工法は、各種法面保護工の中でごく一般的な工法で、施工実績の多い工法を記しています。
	植生マット・シート工									
	植生基材吹付工									
	モルタル・コンクリート吹付工									
法面工 (法面崩壊深さ1mまで)	簡易吹付法砕工									
	吹付法砕工									
	現場打ち法砕工									
	連続繊維補強土工									
	YSロックボルト逆巻き支圧装置+鉄筋挿入工									
法面工+鉄筋挿入工 (法面崩壊深さ1m~3m程度まで)	YSロックボルト逆巻き支圧装置+鉄筋挿入工									
	吹付法砕工+鉄筋挿入工									
	連続繊維補強土工+鉄筋挿入工									
	小型受圧板+鉄筋挿入工									
法面工+グラウンドアンカー工 (法面崩壊深さ3m以上)	現場打ち法砕工+グラウンドアンカー工									
	製品受圧板+グラウンドアンカー工									
	コンクリート受圧板+グラウンドアンカー工									
*法面崩壊深さ4m程度までのすべり面の場合	YSロックボルト逆巻き支圧装置+鉄筋挿入工 YSロックボルト逆巻き支圧装置+鉄筋挿入工+連続繊維補強土工									

法面工とは法面に施される山留め機能を有する構造部材のことを指す。

2縦断方向単位当たりの抑止力